



岡山旭東病院  
マスコットキャラクター  
「モモ」

# 健康 讃歌

by 岡山旭東病院



岡山旭東病院  
院長 土井章弘

治癒とは治して癒すこと。道化教室、コンサート、絵画……。アートとユーモアで、院内を「癒し空間」に。

「あかいはな道化教室」はね、今年で七年目になります。もともとは映画「パッチ・アダムス」で知られるアメリカの道化医師パッチ・アダムス先生との出会いがきっかけで始まったんです。先生のお名前を冠した当院のパッチ・アダムスホールで年に四〜五回、臨床道化師の塚原成幸さんが講師で毎回、大阪や高松、米子からもたくさんの方が参加されています。モットーは「笑顔とユーモアで病を癒す」。みなさんの喜ぶ顔を見ていると続けてきてよかったですとあらためて思いますね」とうれしそうに語る土井院長。岡山旭東病院では、道化教室のほかにもコンサートや絵画、庭園、カフェなどを通じて患者とその家族、当院のスタッフに「心地よい癒しの環境」を提供している。



音楽療法士 森分滋子

次に紹介する森分さんは、音楽療法士。当院のような急性期病院に音楽療法士が常勤するのは、大変珍しいとのこと。

「楽しみながらできる！それが音楽療法の一歩の魅力ですね。具体的には脳梗塞などで左半身が麻痺した患者さまにピアノの鍵盤を使って左指のリハビリをしたり、発声練習で言葉の快復を図ったり…。認知症の方に昔、好きだった演歌や童謡をお聴かせしたり一緒に歌ったりして脳を刺激するといった集団音楽療法にも取り組んでいます。よい反応があると私もうれいす」。ちなみに森分さんは、音楽の知識を生かして院内のBGMの選曲やコンサートの運営にも参加しているそうだ。最後に、当院の屋上庭園が「二〇〇八年度花と緑のコンクール」で最優秀賞を受賞したこともお伝えしたい。三月から始まる全国都市緑化フェア「おかやま花だより」にも出展の予定。「ほかは園芸のプロばかりですが、うちは純粋な旭東チーム、手弁当で参加します。病院の出展は、うちだけらしいです」と土井院長。癒しの環境づくりはこれからも続く。

◆お問合せ／岡山旭東病院 ☎〇八六・二七六・三三三三  
<http://www.kyokuto.or.jp>

## 多目的ホール パッチ・アダムスホール

パッチ・アダムスホール(約150人収容可能)では、道化教室や健康、園芸などの各種教室、ふれあいフェスティバルやコンサートなど、さまざまなイベントが開催されている。2008年9月27日には、「おかやまあかいはな道化教室」の開催6周年を記念して「生命のきずなフォーラム2008」を開催。大田堯(たかし)東京大学名誉教授の基調講演と、大田教授、臨床道化師・塚原成幸氏、当院の土井院長によるシンポジウムに、150人もが参加。生命のきずな「真のライフライン」の大切さをともに深め合った。

- ◆病院見学ツアー  
2/27(金)13時～15時半
- ◆パーキンソン病健康教室  
3/14(土)14時～16時
- ◆病院見学ツアー  
3/27(金)13時～15時半

パッチ・アダムスホール  
(院内1階多目的ホール)  
イベント案内

※どなたでもご参加いただけます。事前にお申込みをお願いします。いづれも参加無料です。  
お申込みは 企画課 ☎086-276-3231

掲載中のイベントは終了しました

